

# 情報公開文書

研究の名称	富山市「高齢社会における交通と健康モニタリング事業」におけるデータ分析
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者	富山大学 学術研究部医学系・公衆衛生学講座・助教 土田 暁子
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 富山市が実施した「高齢社会における交通と健康モニタリング事業」に参加した「とほ活」ユーザーが対象。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 徒歩で行動しやすい地域への居住や公共交通機関を利用することが、歩数の増加を促し、さらには生活習慣病の指標や心の満足感と関連するかを明らかにする。本研究で明らかになることは、地方自治体の健康づくりとまちづくりの基盤となるエビデンスとなる。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 富山市が無料提供するウォーキングアプリ「とほ活」の利用者から得られたアンケートの回答と歩数記録を分析し、徒歩で行動しやすい地域への居住や公共交通機関を利用と健康指標の関連を明らかにする。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2025年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 得られた研究成果は学会や学術雑誌、エコチル調査専用のホームページ、シンポジウム、広報誌、テレビ、ラジオなど様々なメディアで発表し、社会還元する。</p> <p><b>【利益相反の状況】</b> 本研究は、株式会社キュアコードと受託研究契約を締結し、受託研究費を用いて実施しますが、当該企業利益を優先することなく、科学的な公正性が確保されるよう実施します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	居住街区、公共交通機関の利用と、歩数、血圧、血糖値（HbA1c）、身長・体重（肥満度）、健康感、睡眠状況、精神的苦痛、幸福度の関連を評価。年齢、性別、婚姻状況、世帯人数、教育歴、就労、就労先の滞在時間、通学・通勤時間、テレワークの有無、通学・通勤以外の移動手段、ペット（犬）の飼育、歩行補助具の利用、スクリーンタイム、ヘルスリテラシーを共変量として取り扱うが、場合によっては共変量をアウトカムとして評価する。他機関への情報提供はない。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学長 齋藤 滋
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	研究責任者 富山大学 学術研究部医学系・公衆衛生学講座・助教 土田暁子

研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 TEL:076-434-7277      FAX:076-434-5023 E-MAIL <a href="mailto:aktsuchi@med.u-toyama.ac.jp">aktsuchi@med.u-toyama.ac.jp</a> 富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 土田暁子・助教
--------------------------	--